



SHONAN MAIL

しょうなん
メール

Contents

2-3 P 職員紹介

精神科部長
河村 代志也

4-5 P 部署紹介

放射線科のご紹介

6-8 P トピックス

- ・2015年10月4日JCIの再認証を得ました
- ・鎌倉市民健康イベント『オリンピック体操選手から学ぶ コンディショニング術』
- ・第一回湘南鎌倉シャントケアセミナー
- ・防災訓練が行われました
- ・旧「かまくら愛の郷」消防訓練
- ・鎌倉なかよし保育園 Halloween

8 P 病院案内

- ・赤ちゃん同窓会のお知らせ
- ・年末年始のお知らせ

理念
「生命を安心して預けられる病院」
「健康と生活を守る病院」



クリスマスローズ
神奈川県平塚市

精神科 Psychiatry

所属学会

- ・日本精神神経学会
- ・日本総合病院精神医学会
- ・日本認知療学会
- ・日本うつ病学会
- ・日本不安症学会
- ・日本サイコオンコロジー学会

資格

- ・精神保健指定医（厚生労働省）
- ・精神保健判定医（厚生労働省）
- ・臨床研修指導医（厚生労働省）
- ・精神科専門医、指導医（日本精神神経学会）
- ・精神科リエゾン専門医、指導医（日本総合病院精神医学会）
- ・産業医（日本医師会）
- ・認知症サポート医（国立長寿医療研究センター）
- ・評議員（日本総合病院精神医学会）
- ・医学博士（東京大学大学院）

表彰

- ・第2回黒澤賞(日本総合病院精神医学会)

出版

『こころの奥の整理術』(アスペクト)

『非定型うつ病』(日本評論社、共著)など



精神科 部長

河村 代志也

Kawamura YOSHIYA

初めまして！ 2015年10月から精神科医として赴任しました河村 代志也（かわむら よしや）です。

私は愛知県名古屋市で生まれ育ち、県立千種高校を卒業して東京大学工学部物理工学科に進みました。IBM研究所でコンピューター・サイエンスに従事するうちに、興味は機械よりも人間の脳科学に移り、大阪大学医学部に学士入学し、東京大学大学院を修了、ジョンズ・ホプキンス大学に留学しました。

東京大学病院の分院神経科で研修し、精神病院で修行して精神保健指定医となった後は、横須賀共済病院（精神科部長）、東京大学病院（精神神経科副病棟医長）、栄聖仁会病院（病院長）などに勤務しました。横須賀では地域の子ども虐待予防活動に協力し、また、三菱化学や積水ハウスといった大きな企業で産業保健活動に関わってうつ病治療や自殺予防など職場のメンタルヘルス活動もしてきました。

診療について

当院の精神科は他の診療科に入院する患者さん、また入院中の方に合併しているこころの病気の治療や、がんや臓器移植などで入院した家族へのこころのケアの援助を行っています。なお、現在は精神科の病棟がございませんので、こころの病気の治療を目的とした入院を行うことができません。

外来診療は現在院内紹介患者さんの診察を行っており、外部からいらした一般患者さんの治療申し込みは受けておりません。





写真1 手術室での無けいれん通電療法

精神科医は診察室で患者さんの悩みをじっくり聴くのが商売で、手術や救急医療とはほど遠いと思われるかもしれませんが、しかし実際はそうでもないのです。

手術室で、うつ病最強治療といわれる「無けいれん通電療法」を全身麻酔下で年に360回も実施したり（写真1）、阪神淡路大震災後は登山隊のような格好で被災直後の現地に入って支援活動を行ったりしてきました。東日本大震災ではDMAT(Disaster Medical Assistance Team)の一員として石巻や松島の支援に赴き（写真2）、その後は今も、原発問題の残る福島に毎月通っています。

精神科診療について

湘南鎌倉総合病院に身体の病気で入院する患者さん、入院している患者さん、および入院した患者さんに合併するところの病気の治療を提供しています。また、特に総合病院精神科医の役割として、自死、がん、臓器移植などで入院した患者さんやご家族へのこころのケアの援助をいたします。



写真2 東日本大震災

治療風景

がん患者家族への支援例

「行ってきます」。夫は朝いつものように家を出た。それが最後の出勤になるとは、その時誰も思わなかった。

どこにでもいるようなその共働きの夫婦は、1～2年のうちにそろそろ子供を持つと考えていたところだった。突然夫が職場で倒れ、救急車で運ばれた。脳腫瘍と診断され、あれよあれよという間に腫瘍が正常な脳をおしばみ、あっけなく若い命を奪い去った。

ショックの後、寡婦は自分のこころばかりを責めた。「なぜもっと前に気づかなかったのだろう」「早くわかれば助かったのではないか…。ふさぎ込む表情を周りに少しでも見せれば、「まだ若いから」「またいい人と出会うってこともあるから…」などと励まされた。半年もたつと今度は「もう忘れなさい」と諭された。同情だとはわかっている。でも今はそれも煩わしく、努めて、ふつ々の面持ちで過すようにした。

自宅では、亡夫の衣類がタンスに入ったまま、まったく片付けられずにある。それどころか、あの朝、夫が顔を拭いたタオルが、皺もそのままにタオル掛けに下がっている。夫の帰りを待つかのように、家の中はあの日と何も変わらなかった。いや、変えられなかったのである。

一日一日と当たり前前に暮らすのが億劫になり、思い切って精神科に相談してみた。とうに感情はなくなっていたのに、精神科医の前では自分でも驚くほど涙があふれ出た。外でも家でもない、診察室だけは夫の死をいつまでも悼んでよかった。こうしてたくさんの涙を何度も何度も流した末に、ようやく亡夫の形見を、つらい思い出から、大切な思い出に変えて、整理し始めることができた。

（夫との死別反応からうつ病に発展した女性は、安心できる診察室で受容と共感の支持的精神療法を受けて感情を表出し、思い出を組換え(認知療法)、気持ちだけでなく生活に整理をつけて(行動療法)、私生活で亡夫と共に止まっていた時間を再び進ませ、自分のための生活を再開した。)

放射線科のご紹介

診療放射線技師 技師長 関根 聡

診療放射線技師資格とは？

日本に放射線利用の技術が入ってきたのは明治時代。その頃から放射線を扱う専門技術者が存在していました。そして昭和26年に医療の現場で放射線を利用する為に最初にできた資格制度は「診療X線技師」という名称でした。その後放射線利用の技術は進歩し、また高度になり昭和43年、再整備により現在の「診療放射線技師制度」となり、資格名称も「診療放射線技師」と改めました。

はじめに

みなさんは、「放射線」のイメージはどのように感じていますか？

“怖いもの”“危険なもの”“被曝の影響が心配”などのイメージをお持ちの方が多いのではないのでしょうか。そのイメージは確かに正しい認識ではあると思います。しかし、そんな「放射線」を厳重管理のもと、検査・治療に役立てている仕事が放射線科業務であり、その業務を行なう資格が「診療放射線技師」という国家資格です。

湘南鎌倉総合病院では2015年11月現在、47名（男性33名・女性14名）の診療放射線技師が在籍し、当院を中心に湘南鎌倉人工関節センター、湘南かまくらクリニック、湘南葉山デイケアクリニックで業務を行なっています。

放射線科業務とは？

大きく分けて3種類（①診断業務、②血管内治療業務、③放射線治療業務）に分類されます。

① 診断業務

一般的に「放射線検査」と呼ばれています。身体は皮膚に覆われているので、その中を透かして見ることはできません。身体の内部で起こっていることを画像化し、診断に役立てるというものです。



1

① 単純撮影検査

一般的に行われるレントゲン写真です。主には全身の骨撮影、胸部・腹部のレントゲン写真で、骨折や内臓の異常を確認します。

② CT検査 (Computerized Tomography)

コンピュータを利用した断層撮影装置と呼ばれ、一言でいえば“身体の輪切り検査”です。検査精度は数ミリの病変も見つけることが可能で、現在では輪切りだけではなく、縦横無尽の断面を作成することが可能です。

③ MRI検査 (Magnetic Resonance Imaging)

CTと同じくコンピュータを利用した断層撮影装置です。CTではX線を使いますが、MRIでは磁力と電波を使って検査を行ないます。特徴は、造影剤を使用しなくても血管を映し出すことができるということです。特に脳血管検査はよく行われる検査の一つです。また、関節や脊髄を検査することにもよく使われます。

④ X線透視装置

身体の中をリアルタイムに透かして見ることができる検査装置で、胃や腸のバリウム検査に使用されます。また、内視鏡を同時に使用し治療の補助としても使用されます。

⑤ 骨密度検査

年齢を重ね、歳を取るにしたがい、骨の強度は弱くなっていきますが、日頃の生活もままならないほどの骨の強度減少は放っておけません。早期に把握し食事や運動、日光浴などの対策を取ることですそれ以上の悪化を防ぐことが可能です。是非、この検査でご自身の“骨の強さ”を確認してみたいはいかがでしょうか？

⑥ マンモグラフィー (乳房撮影検査)

女性のがん罹患数1位の乳がん。しかし、早期であればよく治るがんとしても有名です。マンモグラフィーはその“早期がん”を見つける有力な検査方法の一つです。

当院では日本乳がん検診精度管理中央機構の認定施設であり、高精度の検査機器と専門認定を取得した、医師、診療放射線技師がかかわり、撮影はすべて女性技師が行なっています。

⑦ 核医学検査

放射性同位元素と呼ばれる放射性薬剤を投与し、細胞の機能（働き）を画像化する検査です。形態診断と呼ばれる“形”の変化を診て判断するでは見えない、細胞の働き“機能”の変化をとらえる検査になります。

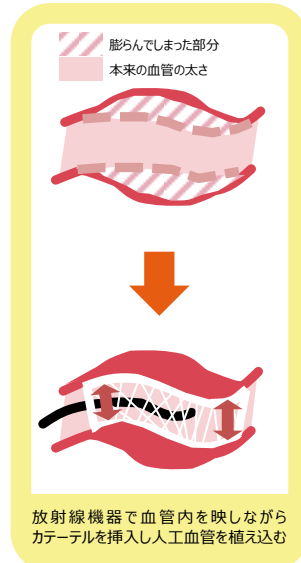
また近年では、放射性薬剤が目的臓器に集積（集まる）する原理を利用して、転移性骨腫瘍や悪性リンパ腫、術後甲状腺がんの再発に対し、放射線治療として行なわれています。

2

血管内治療業務

身体の隅々まで血液を運ぶ道、すなわち“血管”は全身に通っています。それを利用して、病気の個所を治療する技術です。この治療の最大のメリットは、外科的な手術（皮膚を大きく切開して行なう手術）に比べ、低侵襲（身体への負担が軽い）で行なうことができ、高齢者の方々にも可能な点です。

例えば、直接的な血管の病気で狭窄がある個所を拡張して治療したり、動脈瘤などで膨らんでしまった血管を内側から人工血管を植え込み、通常の太さの血管に治したり（右図）、“がん”治療として“がん”に栄養を送っている血管を閉塞させて栄養分の供給を遮断し、“がん”を死滅させたりと数多くの治療法があります。



カテーテル室

3

放射線治療業務

放射線が人間の細胞に対して害を及ぼす現象を逆手に取り、正常な細胞とがん細胞のダメージの違いを利用して、がん細胞のみダメージを与え、がん細胞を死滅させることを目的とした治療です。従来の放射線治療へのイメージは「治癒は望めない（治らない）症状の軽減をする治療」というものでしたが、現在では技術が飛躍的に進歩し、「治癒できる（治る）治療」へと進化してきています。



放射線治療装置トモセラビー

その他の業務

公開医学講座

できれば放射線検査を受けなければならない事態は避けたいものです。しかし、放射線検査や放射線治療を身近に知って、もしもの時にお役に立てるよう地域の方を対象にひと月10件の公開医学講座を行なっています。スケジュールは当院ホームページをご覧ください。



公開医学講座の様子

放射線機器管理業務

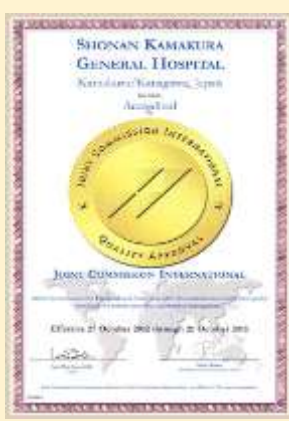
患者さん・病院職員・周辺環境に対し安全に放射線を使用する為、装置の点検や検査室、設備の放射線漏洩線量測定、放射線業務従事者の個人被曝線量測定等を法令で定める時期に行なっています。

最後に

当院では一日に600名～700名の方々が放射線科を訪れます。放射線科は「生命だけは平等だ!」という病院の理念と、「絶対に患者さんをお断りしない」という病院の方針を支える検査部門です。

また、放射線科では独自の理念として「24時間365日、必要な検査は必要な時に行なう、検査後は元気になって帰っていただく」を合言葉に「決して断らない検査部門」を実践しています。





当院は2010年にJCI認証を目指すことを決め、2012年10月27日に認証取得を致しました。再認証の審査が3年に1度あり、そのつど審査内容が厳しくなっていますが、無事に再認証を得ることができました。

2015年10月の時点で、日本でJCIを取得している医療機関は、当院を含めて13機関。

当院は、自分たちの視点だけで病院運営を評価するだけでなく、世界で最も厳しい基準を持つ認証機構の評価を受けることにより、当院に来られる患者さんやご家族の方々へ、安心・安全で質の高い最善の医療が提供できることを今後も目指してまいります。

※JCI(Joint commission international)とは
世界水準の医療施設評価機構であり、世界50ヶ国450もの医療施設がJCIの認証を取得しています

鎌倉市民健康イベント 『オリンピック体操選手から学ぶ コンディション術』

10月10日(土) 当院の講堂にて鎌倉市民健康イベントが開催され、お子さんからご年配の方まで、約70人程の方にご参加いただきました。

2004年のアテネオリンピック体操の金メダリストである米田功監督が招かれ、「①目標を宣言する(頭で考えるより、やりたいことは言葉にして自分にプレッシャーを与える) ②なりたいイメージを演じる(活躍したスポーツ選手をイメージして内面を変えていく) ③壁はない(同じことを繰り返すことが大事なのであって、特別なことは必要ない) という3つの考えがオリンピック出場につながった」と話していました。

米田監督が所属する徳洲会体操クラブの小林優紀管理栄養士からは、「体操選手がベストパフォーマンスをするため、提供する食事に様々な工夫を凝らしている」という話がありました。

体操トレーニングのコーナーでは、鎌倉リハビリテーション聖テレジア病院、リハビリケア湘南かまくら、そして当院の理学療法士が座りながらできるトレーニング方法の実践をそれぞれ紹介しました。

最後に鎌倉リハビリテーション聖テレジア病院の足立徹也院長より、地域連携の大切さや、健康な街づくりの重要性についてお話がありました。

参加者の方からは、「オリンピック選手から直接健康についての話を聞いて、とても元気をもらえた」などの声があり、健康の知識をまんべんなく取り入れることができるイベントとなりました。ご参加していただいた方々、ありがとうございました。



講演を行う米田監督



体操トレーニングを実践する様子



塩野院長(左)と米田監督(右)

「子供の時の夢を追い続ける」 湘南鎌倉総合病院 院長 塩野 正喜

アテネオリンピック体操の金メダリスト米田功さん(徳洲会体操クラブ監督)は、子供の時に一流の選手の演技を目の前で見て感激し、大きな夢を描き、高い目標を紙に書いて壁に貼り、なりたいイメージを作り上げ、毎日挫折してくじながらも家族に励まされ、幾度となく乗り越えてきたそうです。コツコツ努力して出来なかったことが少しでも出来るようになったことをお母さんから褒められた記憶が支えとなり、地域で一番に、そして日本で一番になり、さらにはオリンピックで金メダルへとつながっていったそうです。現在、体操クラブで多くの子供たちが指導を受けています。鎌倉の地に世界的な選手がいることで将来のオリンピック選手が生まれるという夢が、現実になったら素晴らしいですね。

第一回 湘南鎌倉シャントケアセミナー

10月30日(金)、当院にて「第一回 湘南鎌倉シャントケアセミナー」が行われました。

同セミナーは地域の医療機関との円滑な連携を目的に開催されました。そもそもシャントとは慢性腎不全の患者さんが、血液透析治療を行うために、手首や肘の動脈と静脈をつないで人工的に血流を多くした血管のことです。

当日は100名を超える参加者がありました。冒頭は荻野秀光センター長の挨拶から始まり、前半は徳本直彦腎移植外科部長が座長を務め、磯貝尚子医師が『シャントケアの現状』と題し、2010年にシャントケアセンターが設立された経緯やその特徴、年間の症例件数などをわかりやすく解説。質疑応答の時間では積極的な意見交換がなされました。後半は守矢英和 血液浄化部部長を座長として、三宅克典医師が『シャントケアの今後の展望』と題し、各種症例の紹介、課題や問題点について述べ、問題を解決していくための改善案を提示。「今後も定期的な勉強会や症例検討会などを設けて、お互いの理解を深めていきたい」とコメント。

締めくくりには渡部和巨 東京西徳洲会病院院長・湘南外科グループ代表が総括を行い、盛會に終わりました。参加者からは「解説がわかりやすかった」、「地域の医療機関の方々へ直接お会いできて良かった」などの感想が寄せられました。



磯貝医師



三宅医師

災害訓練が行われました



◆訓練の想定

東京直下を震源とするマグニチュード8.0の地震が夜間帯の21時に発生し、鎌倉市内でも相当数の被害があった模様

10月31日（土）14時から災害訓練を行いました。今回の訓練の目的は、「夜間発生での連絡体制」と「災害カルテ（紙カルテ）の運用」でした。参加者は職員役と患者役に分かれ、患者役は怪我の状態を忠実に再現するために特殊メイクを施し、臨場感のある訓練を目指しました。

災害時は病院に患者さんが来ると、まずトリアージ（重症度の判定）を行います。重症度によって患者さんを案内する場所が分かれており、「緑ポスト・黄色ポスト・赤ポスト」の順に重症度が高くなっていきます。ベッドが足りなくなることが予想されるため、2階・3階の広くなっている廊下にはベッドの増床を行います。

今回の防災訓練を終えて、患者さん移動に伴って行っ情報伝達の内容が正確に伝えられなかったという反省点が見えました。今後は、情報伝達のルールも事前に決めて統一するなどの工夫をして、改善していきたいです。

今後も院内で緊急時に備え防災訓練を行ってまいります。皆様にはご迷惑おかけしますが、よろしくお願い致します。

緊迫した訓練の様子



ストレッチャーで運ばれている患者



特殊メイクの道具



3階廊下の増床の様子



特殊メイクを行った患者役の腕



点滴を打っているような演出も

PLUS

旧「かまくら愛の郷」

消防訓練



扉のこじ開け



スプリンクラー放水（大量の水が出ます）

当院に隣接する旧「かまくら愛の郷」の建物を使い、10月21日・24日にスプリンクラーの放水が、28日から31日にかけて火災を想定しての火災救出訓練が鎌倉・横浜・藤沢・逗子・葉山・横須賀消防により行われました。

21日24日の訓練では、消火栓を使った放水訓練の後、実際にスプリンクラーを稼働させ水の出方などを体感。さらに建物内にある消防専用の消火栓からホースを繋ぎ、室内で放水を行うなど本格的な訓練となりました。

28日からは火災救出訓練となり、本番さながら施設に来るのも初めての隊員による救出など、怒号が飛び交う迫力の現場。状況を把握して、その場に応じた方法で救出を行うという訓練でした。

最終日は鎌倉消防のはしご車が出動し、はしごを伸ばして放水する様子を消防隊員の解説のもと、近隣の住民の方も集まり見学。消防隊からは「実際の建物を使って訓練を行うのは貴重な体験。時間があればもっとやりたかった」という声も。

今回の訓練で、消防設備や院内での物品の配置、また有事に障害となるものの把握など、改めて日ごろの施設管理の重要さを感じることができました。



屋上からの救出訓練



はしご車による消火訓練

Halloween

鎌倉なかよし保育園



病院の前を仮装して行進

10月31日（土）に鎌倉なかよし保育園の園児たちが、当院でハロウィンのイベントとして仮装パレードとファッションショーを行いました。

保育園から園児たちと先生が魔女などに扮し、病院まで行進。当日は肌寒い気温の中でしたがイベントの時間が近くなると、家族が病院の前でぞわぞわ。「まだかまだか」と待ち構え、塩野院長も正面玄関へ様子を伺いに。

行列が病院に到着すると別棟から入り2階の渡り廊下でファッションショーを行いました。ファッションショーではわが子の姿を懸命に追う両親の熱気で大盛り上がり。熱気に驚き泣き出してしまう子どもも。院長も赤いマントで仮装し、看護部長や事務長もお菓子をもち、園児たちの「Trick or Treat」の声に応えていました。



2階の廊下でファッションショー



園児たちにお菓子を渡す塩野院長





医療法人 湘南鎌倉総合病院

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370-1
 代表：Tel 0467-46-1717(代表) Fax：0467-45-0190
 しょうなんメール編集・発行：湘南鎌倉総合病院 年報広報誌委員会
 ホームページアドレス：http://www.shonankamakura.or.jp



ご来院される方にシャトルバスの運行も行ってあります。詳しくは院内で配布のシャトルバス時刻表か、ホームページをご覧ください。また、「しょうなんメール」のバックナンバーもホームページでご覧いただけます。

Access Map

湘南鎌倉総合病院



赤ちゃん同窓会 クリスマス会開催!

今年も12月に赤ちゃん同窓会を行います。
 午前中は1歳未満のお子さんを対象とした「ベビーマッサージ」を。
 午後からはクリスマス会を開催いたします。
 ご家族ご友人お誘いの上、お子さんと一緒にご参加ください。

開催日 2015年12月23日(水・祝日)
時間 午前10:00~
 湘南鎌倉赤ちゃんベビーマッサージ
 (1歳未満対象)
 午後14:00~
 湘南鎌倉赤ちゃん同窓会
 ~クリスマス会~
場所 湘南鎌倉総合病院 6階 産科外来

公共交通機関でお越しの方へ

- 大船駅より来院される方**
- 大船駅西口(大船観音側)
 - 1番乗場 神・船31 渡内経由 「慈眼寺」行
 公会堂前下車 船32 渡内経由 「藤沢駅北口」行
 神・船101 城廻中村経由 「大船駅西口」行
 船102 公会堂前経由 「城廻中村」行
 - 2番乗場 神・船34 公園前経由 「南岡本」行
 南岡本下車
 - 大船駅東口交通広場ターミナル(湘南モノレール駅下バスターミナル)
 - 2番乗場 江・藤沢[弥]大船
 南岡本下車 四季の杜・武田薬品前経由 「藤沢駅(北口)」行
 江・南岡本経由 「四季の杜」行

- 藤沢駅より来院される方**
- 藤沢駅北口(さいか屋・ビックカメラ側)
 - 4番乗場 神・船32 渡内経由 「大船駅西口」行
 公会堂前下車
 - 9番乗場 江・藤沢[弥]大船 武田薬品前経由
 南岡本下車 「大船駅」行
 - 藤沢駅南口(小田急デパート側)
 - 8番乗場 江・5301 アズビル前・武田薬品前経由
 湘南鎌倉総合病院下車 「湘南鎌倉総合病院」行

年末年始のお知らせ

一般外来の運用について

年末の一般外来は
 2015年12月30日水曜日 午前中まで

年始の一般外来は
 2016年1月4日月曜日から

2015年12月30日午後より、年明けの2016年1月3日までは救急体制(救急内科・救急外科・救急小児科)でのご受診となります。**救急外来は年末年始のお休みはございません。**24時間診療を行っております。

シャトルバス運行について

2015年12月31日より、年明けの2016年1月3日までは連休となります。**年始の運行は2016年1月4日からです。**ご了承ください。

2015年12月30日の運行は下記のとおり臨時運行となります

- ★大船駅(西口・東口) ⇄ 湘南鎌倉総合病院 **通常運行**
- ★葉山便・山崎便(湘南かまくらクリニック行き) ⇄ 湘南鎌倉総合病院 **午前のみ運行(土曜ダイヤです)**